

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2021 助成の概要と推薦理由

助成番号 21-1-6

プロジェクト名 コロナ禍における長期療養児へのWEBアウトリーチ事業
団体名 認定特定非営利活動法人ポケットサポート
代表者名 三好 祐也
所在地 岡山県
助成額 80万円
助成期間 2021年12月1日～2022年6月30日
設立年 2011年
URL <https://www.pokesapo.com/>



新型コロナウイルス感染症の状況下では、病院に訪問しての学習支援や交流活動も休止となり、iPadを貸し出ししながらオンラインでの支援にならざるを得ない。オンラインによる支援活動はオンライン環境が整っていれば支援を届けることができるが、当事者家族が支援機関や学校関係者と偶発的に対面に出会う場が減ったことで、気軽に相談できる機会は失われている。潜在的な悩みや不安を抱えている病児療養児やその家族が、必要な社会的資源や正しい情報を的確に受け取り、また支援機関等とつながるには、対面や紙媒体の配布と合わせて、インターネットやICTを活用することが求められている。

この団体は、岡山県で病気により入院もしくは自宅で療養している病弱児に対して、学習および復学の支援、当事者間のコミュニティづくりやそれらに関する事業に取り組んでいる。

今回の助成では、検索キーワード連動型広告や動画広告などのWEBを活用し、団体へのアクセスにつながったキーワードリストを収集する。そしてWEBでのアウトリーチを実践しながら、支援対象者に必要な社会的資源や情報を届ける仕組みを構築する。さらにアウトリーチによる相談事例を蓄積及び共有し、幅広い相談に柔軟に対応できる体制づくりを目指す。

本助成を通じて、オンラインを活かしたアウトリーチが持続的な仕組みとなるよう取り組んで欲しい。さらに蓄積された相談事例を効果的に活用し、支援機関等のネットワークづくりや政策提言にもつなげていくことを期待したい。

